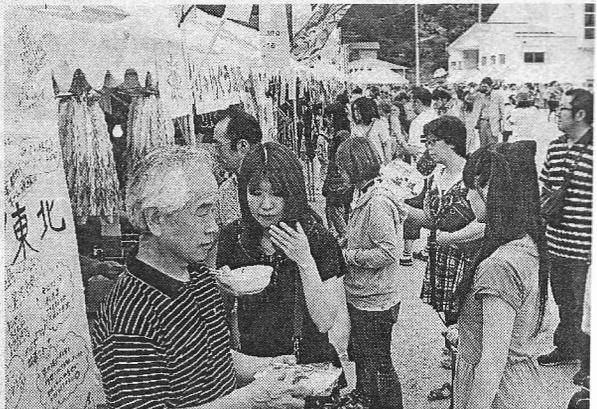


復興グルメ集



気仙沼のかき氷V

地元ゆめまん2位

会場で高田前陸大

第7回復興グルメF
1大会（NPO法人
AMDA＝岡山市＝な
ど主催）は13日、陸前

高田市高田町の高田小
で開かれた。被災3県

の仮設商店街など16団
体が自慢の一品を持ち
寄り、来場者の舌を楽
しませた。

家族連れら2千人超
が来場。「いらっしや
いませ」「最高の味で
すよ」と出店者の威勢

良い声が響く会場で
は、地元海産物を生か
した焼きそばや丼な
どのいい香りが立ち込
め、来場者が長い列を
つくった。

投票の結果、グラン
プリには「ころころイ
チゴのかき氷」（気仙
沼市、気仙沼復興商店
街南町紫市場）。2位

には、ウニとエビが入
ったたれを付けて食べ
る地元の「高田のゆめ
まん」（陸前高田市、
高田大隅つどいの丘商
店街）が入った。

ウニの殻むき 観光客ら挑戦 田野畑

田野畑村産のウニを
PRする「うにうに浜
かせむき体験」（同実
行委主催）は13日、同
村羅賀のしおさい交流
センターで行われた。



専用の道具を使い、ウ
ニの殻むきに挑戦する
参加者

県内外から訪れた観光
客らが、同村では「か
ぜ」と呼ぶウニの殻む
きを体験し、浜の魅力
に触れた。

同実行委が初開催
し、田野畑村漁協が口
開けて採ったウニ約6
00個を用意した。参

援したい」、おいの皆
川大輝君(5)は「たく
さんのお店があるか
ら、おなかいっぱい食
べたい」と笑顔を見せ
た。

加者は初めて触る生
きたウニに興奮した様
子で殻むきに挑戦。漁
協女性部の手ほどき
を受けながら、専用の
道具で殻を割り、わた
を取った新鮮なウニを
満足そうにほおぼっ
た。会場では、ワカメ
の詰め放題も行われ
た。

東京都板橋区の東洋
大2年南真臣さん(20)
は「ウニはとても新鮮
で、殻が硬そうないメ
ージだったが意外と軟
らかかった」と笑みを
見せた。